

令和 4 年度 病院事業決算状況

都道府県名 佐賀県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	佐賀県医療センター好生館	2
佐賀市	佐賀市立富士大和温泉病院	3
唐津市	唐津市民病院きたはた	4
多久市	多久市立病院	5
小城市	市民病院	6
太良町	町立太良病院	7
伊万里・有田地区医療福祉組合	伊万里有田共立病院	8

病院事業決算状況(令和4年度)		都道府県名	
		佐賀県	
市町村・組合名			
病院名	佐賀県医療センター好生館		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	500床以上

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	811,442	
決算規模(千円)	595,781,190	
標準財政規模(千円)	266,020,003	
財政力指数	0.34091	
経常収支比率(%)	93.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.9
	将来負担比率(%)	133.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	-			
1 経常収益	-			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	-			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	-			
2 経常費用	-			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	59.4	52.8
材料費	-	-	26.1	31.5
(うち薬品費)	-	-	14.0	17.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	13.9
減価償却費	-	-	8.7	7.7
経費	-	-	22.1	18.0
(うち委託料)	-	-	11.7	10.7
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	-			
(うち支払利息)	-	-	1.0	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	-		103.3	102.8
医業収支比率	-		85.5	90.3
修正医業収支比率	-		82.8	88.3
他会計繰入金対経常収益比率	-		11.1	7.5
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.1	9.0
他会計繰入金対総収益比率	-		11.0	7.4
実質収益対経常費用比率	-		91.9	95.1

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				佐賀県	
市町村・組合名		佐賀市			
病院名		佐賀市立富士大和温泉病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	8,392 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	9	指定病院の状況	救 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	60	61.1	64.4	64.9
療養	38	36.7	36.2	33.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	98	51.7	53.4	51.4
平均在院日数(一般病床のみ)		19.0	19.0	21.4

設立団体の状況		
人口(人)	233,301	
決算規模(千円)	110,932,324	
標準財政規模(千円)	55,093,331	
財政力指数	0.64	
経常収支比率(%)	93.8	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	2.0
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,579,783			
1 経常収益	1,579,783			
(1) 医業収益	1,139,707			
(うち修正医業収益)	1,103,413			
入院収益	563,807			
外来収益	471,166			
診療収入計	1,034,973			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	104,734			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	440,076			
(うち国・都道府県補助金)	155,235			
(うち他会計補助・負担金)	190,707			
(うち長期前受金戻入)	84,723			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,515,290			
2 経常費用	1,515,290			
(1) 医業費用	1,439,982			
職員給与費	856,238	75.1	59.4	76.5
材料費	192,337	16.9	26.1	14.9
(うち薬品費)	158,175	13.9	14.0	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	32,448	2.8	11.8	6.4
減価償却費	99,927	8.8	8.7	11.5
経費	286,887	25.2	22.1	32.6
(うち委託料)	143,551	12.6	11.7	14.8
研究研修費	2,857			
資産減耗費	1,736			
(2) 医業外費用	75,308			
(うち支払利息)	27,714	2.4	1.0	1.3
(3) 特別損失	-			
損益	64,493			
純損益	64,493			
累積欠損金	-			
経常収支比率	104.3		103.3	101.5
医業収支比率	79.1		85.5	73.2
修正医業収支比率	76.6		82.8	69.2
他会計繰入金対経常収益比率	14.4		11.1	22.3
他会計繰入金対医業収益比率	19.9		14.1	33.0
他会計繰入金対総収益比率	14.4		11.0	22.3
実質収益対経常費用比率	89.3		91.9	78.8

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,040,635
1 固定資産	1,491,239
(1) 有形固定資産	1,491,239
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,549,396
(1) 現金及び預金	1,205,879
(2) 未収金及び未収収益	332,179
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	11,338
3 繰延資産	-
負債合計	1,845,502
1 固定負債	1,171,467
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,171,467
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	273,744
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	165,971
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	53,303
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	46,850
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	400,291
(1) 長期前受金	2,650,969
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,250,678
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,195,133
1 資本金	128,800
2 剰余金	1,066,333
(1) 資本剰余金	123,957
(2) 利益剰余金	942,376
負債・資本合計	3,040,635
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	225,706	227,001
資本勘定繰入	96,142	100,758
計	321,848	327,759

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
 うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から
 他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
 占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				佐賀県	
市町村・組合名	唐津市				
病院名	唐津市民病院きたはた				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	4,573 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	6	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	20:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	-	-	-	-
療養	56	84.6	80.7	74.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	56	84.6	80.7	74.1
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	117,373	
決算規模(千円)	83,358,413	
標準財政規模(千円)	34,709,384	
財政力指数	0.43	
経常収支比率(%)	88.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.6
	将来負担比率(%)	114.4

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	685,631			
1 経常収益	685,631			
(1) 医業収益	583,796			
(うち修正医業収益)	544,108			
入院収益	359,079			
外来収益	152,218			
診療収入計	511,297			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	72,499			
(うち他会計負担金)	39,688			
(2) 医業外収益	101,835			
(うち国・都道府県補助金)	110			
(うち他会計補助・負担金)	74,763			
(うち長期前受金戻入)	19,151			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	651,538			
2 経常費用	642,165			
(1) 医業費用	618,414			
職員給与費	388,053	66.5	59.4	76.5
材料費	52,103	8.9	26.1	14.9
(うち薬品費)	11,309	1.9	14.0	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	26,690	4.6	11.8	6.4
減価償却費	42,525	7.3	8.7	11.5
経費	134,751	23.1	22.1	32.6
(うち委託料)	47,119	8.1	11.7	14.8
研究研修費	510			
資産減耗費	472			
(2) 医業外費用	23,751			
(うち支払利息)	8,544	1.5	1.0	1.3
(3) 特別損失	9,373			
損益	43,466			
純損益	34,093			
累積欠損金	-			
経常収支比率	106.8		103.3	101.5
医業収支比率	94.4		85.5	73.2
修正医業収支比率	88.0		82.8	69.2
他会計繰入金対経常収益比率	16.7		11.1	22.3
他会計繰入金対医業収益比率	19.6		14.1	33.0
他会計繰入金対総収益比率	16.7		11.0	22.3
実質収益対経常費用比率	88.9		91.9	78.8

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,603,721
1 固定資産	952,348
(1) 有形固定資産	940,016
(2) 無形固定資産	12,332
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	651,373
(1) 現金及び預金	603,759
(2) 未収金及び未収収益	45,631
(3) 貸倒引当金()	1,452
(4) 貯蔵品	3,435
3 繰延資産	-
負債合計	874,939
1 固定負債	520,912
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	354,828
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	166,084
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	119,433
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	30,428
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	19,279
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	68,037
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	234,594
(1) 長期前受金	495,943
(2) 長期前受金収益化累計額()	261,349
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	728,782
1 資本金	137,639
2 剰余金	591,143
(1) 資本金剰余金	177,223
(2) 利益剰余金	413,920
負債・資本合計	1,603,721
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	114,451	114,451
資本勘定繰入	14,901	14,901
計	129,352	129,352

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				佐賀県	
市町村・組合名	多久市				
病院名	多久市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	6,363 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	16	指定病院の状況	救臨 災 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	60	46.8	49.6	56.0
療養	45	46.9	40.3	41.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	105	46.8	45.6	49.9
平均在院日数(一般病床のみ)		14.6	15.9	20.8

設立団体の状況		
人口(人)	18,295	
決算規模(千円)	15,179,036	
標準財政規模(千円)	6,340,732	
財政力指数	0.36	
経常収支比率(%)	95.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.1
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,541,538			
1 経常収益	1,541,538			
(1) 医業収益	1,096,160			
(うち修正医業収益)	1,056,325			
入院収益	584,927			
外来収益	450,082			
診療収入計	1,035,009			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	61,151			
(うち他会計負担金)	39,835			
(2) 医業外収益	445,378			
(うち国・都道府県補助金)	276,690			
(うち他会計補助・負担金)	132,018			
(うち長期前受金戻入)	11,195			
(うち資本費繰入収益)	19,104			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,377,228			
2 経常費用	1,377,228			
(1) 医業費用	1,327,914			
職員給与費	722,753	65.9	59.4	67.0
材料費	291,616	26.6	26.1	18.2
(うち薬品費)	200,536	18.3	14.0	8.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	85,329	7.8	11.8	9.4
減価償却費	64,465	5.9	8.7	10.2
経費	246,670	22.5	22.1	28.8
(うち委託料)	144,993	13.2	11.7	13.2
研究研修費	1,885			
資産減耗費	525			
(2) 医業外費用	49,314			
(うち支払利息)	503	-	1.0	1.1
(3) 特別損失	-			
損益	164,310			
純損益	164,310			
累積欠損金	20,931			
経常収支比率	111.9		103.3	104.5
医業収支比率	82.5		85.5	80.1
修正医業収支比率	79.5		82.8	76.0
他会計繰入金対経常収益比率	11.1		11.1	15.0
他会計繰入金対医業収益比率	15.7		14.1	20.8
他会計繰入金対総収益比率	11.1		11.0	15.1
実質収益対経常費用比率	99.5		91.9	88.8

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,673,295
1 固定資産	884,000
(1) 有形固定資産	883,496
(2) 無形固定資産	504
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	789,295
(1) 現金及び預金	343,377
(2) 未収金及び未収収益	433,441
(3) 貸倒引当金()	32
(4) 貯蔵品	12,509
3 繰延資産	-
負債合計	589,418
1 固定負債	301,822
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	107,624
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	165,841
(7) 一時的債務	28,357
2 流動負債	183,431
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	33,735
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	50,519
(6) リース債務	10,096
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	84,899
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	104,165
(1) 長期前受金	269,115
(2) 長期前受金収益化累計額()	164,950
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,083,877
1 資本金	1,104,808
2 剰余金	-20,931
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-20,931
負債・資本合計	1,673,295
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	165,853	171,853
資本勘定繰入	20,933	20,933
計	186,786	192,786

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	1.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)		都道府県名	
		佐賀県	
市町村・組合名	小城市		
病院名	市民病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド方
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	5,538 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	12	指定病院の状況	輸
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輸...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	99	31.5	37.5	41.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	31.5	37.5	41.6
平均在院日数(一般病床のみ)		15.2	15.2	17.0

設立団体の状況		
人口(人)	43,952	
決算規模(千円)	23,608,488	
標準財政規模(千円)	12,317,282	
財政力指数	0.41	
経常収支比率(%)	92.9	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.4
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,532,314			
1 経常収益	1,532,314			
(1) 医業収益	815,860			
(うち修正医業収益)	777,869			
入院収益	415,809			
外来収益	323,634			
診療収入計	739,443			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	76,417			
(うち他会計負担金)	37,991			
(2) 医業外収益	716,454			
(うち国・都道府県補助金)	562,869			
(うち他会計補助・負担金)	108,087			
(うち長期前受金戻入)	40,219			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,198,261			
2 経常費用	1,191,232			
(1) 医業費用	1,165,446			
職員給与費	720,698	88.3	59.4	76.5
材料費	111,901	13.7	26.1	14.9
(うち薬品費)	57,564	7.1	14.0	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	52,681	6.5	11.8	6.4
減価償却費	53,996	6.6	8.7	11.5
経費	196,333	24.1	22.1	32.6
(うち委託料)	79,032	9.7	11.7	14.8
研究研修費	82,471			
資産減耗費	47			
(2) 医業外費用	25,786			
(うち支払利息)	2,738	0.3	1.0	1.3
(3) 特別損失	7,029			
損益	341,082			
純損益	334,053			
累積欠損金	-			
経常収支比率	128.6		103.3	101.5
医業収支比率	70.0		85.5	73.2
修正医業収支比率	66.7		82.8	69.2
他会計繰入金対経常収益比率	9.5		11.1	22.3
他会計繰入金対医業収益比率	17.9		14.1	33.0
他会計繰入金対総収益比率	9.5		11.0	22.3
実質収益対経常費用比率	116.4		91.9	78.8

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,266,833
1 固定資産	544,932
(1) 有形固定資産	544,266
(2) 無形固定資産	666
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	2,721,901
(1) 現金及び預金	2,576,895
(2) 未収金及び未収収益	141,118
(3) 貸倒引当金()	316
(4) 貯蔵品	4,204
3 繰延資産	-
負債合計	697,026
1 固定負債	391,125
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	63,260
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	323,445
(7) 一ス債務	4,420
2 流動負債	119,565
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,941
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	50,652
(6) リ一ス債務	3,788
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	45,184
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	186,336
(1) 長期前受金	492,704
(2) 長期前受金収益化累計額()	306,368
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,569,807
1 資本金	1,217,544
2 剰余金	1,352,263
(1) 資本金剰余金	77,886
(2) 利益剰余金	1,274,377
負債・資本合計	3,266,833
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	146,078	146,078
資本勘定繰入	27,316	23,453
計	173,394	169,531

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				佐賀県	
市町村・組合名	太良町				
病院名	町立太良病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	6,606 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	7	指定病院の状況	救 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	60	70.2	72.8	74.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	70.2	72.8	74.3
平均在院日数(一般病床のみ)		18.2	17.9	17.3

設立団体の状況		
人口(人)	8,121	
決算規模(千円)	7,557,575	
標準財政規模(千円)	3,575,239	
財政力指数	0.26	
経常収支比率(%)	89.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.5
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,281,351			
1 経常収益	1,260,886			
(1) 医業収益	942,714			
(うち修正医業収益)	906,134			
入院収益	570,585			
外来収益	291,572			
診療収入計	862,157			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	80,557			
(うち他会計負担金)	36,580			
(2) 医業外収益	318,172			
(うち国・都道府県補助金)	41,840			
(うち他会計補助・負担金)	128,848			
(うち長期前受金戻入)	49,810			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	20,465			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,184,264			
2 経常費用	1,184,264			
(1) 医業費用	1,028,217			
職員給与費	625,607	66.4	59.4	76.5
材料費	130,035	13.8	26.1	14.9
(うち薬品費)	41,156	4.4	14.0	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	88,879	9.4	11.8	6.4
減価償却費	74,541	7.9	8.7	11.5
経費	195,126	20.7	22.1	32.6
(うち委託料)	61,497	6.5	11.7	14.8
研究研修費	1,762			
資産減耗費	1,146			
(2) 医業外費用	156,047			
(うち支払利息)	19,688	2.1	1.0	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損益	76,622			
純損益	97,087			
累積欠損金	-			
経常収支比率	106.5		103.3	101.5
医業収支比率	91.7		85.5	73.2
修正医業収支比率	88.1		82.8	69.2
他会計繰入金対経常収益比率	13.1		11.1	22.3
他会計繰入金対医業収益比率	17.5		14.1	33.0
他会計繰入金対総収益比率	12.9		11.0	22.3
実質収益対経常費用比率	92.5		91.9	78.8

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,426,565
1 固定資産	1,379,640
(1) 有形固定資産	1,379,640
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	2,046,925
(1) 現金及び預金	1,850,223
(2) 未収金及び未収収益	190,907
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	5,795
3 繰延資産	-
負債合計	1,615,245
1 固定負債	1,247,374
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,037,766
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	209,608
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	159,965
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	67,880
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	34,135
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	54,652
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	207,906
(1) 長期前受金	715,349
(2) 長期前受金収益化累計額()	507,443
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,811,320
1 資本金	1,343,814
2 剰余金	467,506
(1) 資本金剰余金	43,747
(2) 利益剰余金	423,759
負債・資本合計	3,426,565
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	165,428	165,428
資本勘定繰入	57,580	57,580
計	223,008	223,008

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)		都道府県名	
		佐賀県	
市町村・組合名	伊万里・有田地区医療福祉組合		
病院名	伊万里有田共立病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	17,283 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	25	指定病院の状況	救臨感災地輪
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	200床以上～300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	202	69.1	65.7	67.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	28.9	33.8	3.4
計	206	68.3	65.1	66.3
平均在院日数(一般病床のみ)		14.4	13.6	14.1

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	695	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	187.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,122,615			
1 経常収益	4,990,627			
(1) 医業収益	3,849,651			
(うち修正医業収益)	3,696,953			
入院収益	2,833,682			
外来収益	721,181			
診療収入計	3,554,863			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	294,788			
(うち他会計負担金)	152,698			
(2) 医業外収益	1,140,976			
(うち国・都道府県補助金)	804,756			
(うち他会計補助・負担金)	189,951			
(うち長期前受金戻入)	133,650			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	131,988			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,257,332			
2 経常費用	4,159,544			
(1) 医業費用	3,972,109			
職員給与費	2,080,951	54.1	59.4	63.7
材料費	729,942	19.0	26.1	21.0
(うち薬品費)	379,217	9.9	14.0	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	346,890	9.0	11.8	10.1
減価償却費	239,030	6.2	8.7	9.7
経費	914,073	23.7	22.1	28.9
(うち委託料)	501,350	13.0	11.7	13.6
研究研修費	6,249			
資産減耗費	1,864			
(2) 医業外費用	187,435			
(うち支払利息)	35,891	0.9	1.0	1.1
(3) 特別損失	97,788			
損益	831,083			
純損益	865,283			
累積欠損金	-			
経常収支比率	120.0		103.3	101.8
医業収支比率	96.9		85.5	80.8
修正医業収支比率	93.1		82.8	77.4
他会計繰入金対経常収益比率	6.9		11.1	12.3
他会計繰入金対医業収益比率	8.9		14.1	16.5
他会計繰入金対総収益比率	6.7		11.0	12.3
実質収益対経常費用比率	111.7		91.9	89.2

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,658,159
1 固定資産	4,248,222
(1) 有形固定資産	4,084,968
(2) 無形固定資産	6,653
(3) 投資その他の資産	156,601
2 流動資産	2,409,937
(1) 現金及び預金	1,035,814
(2) 未収金及び未収収益	1,358,273
(3) 貸倒引当金()	11,152
(4) 貯蔵品	27,002
3 繰延資産	-
負債合計	4,074,537
1 固定負債	2,181,707
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,181,707
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的債務	-
2 流動負債	603,795
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	200,662
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	42,402
(5) 引当金	145,460
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	213,465
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,289,035
(1) 長期前受金	2,724,361
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,435,326
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,583,622
1 資本金	1,291,446
2 剰余金	1,292,176
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	1,292,176
負債・資本合計	6,658,159
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	462,111	342,649
資本勘定繰入	75,268	78,018
計	537,379	420,667

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。